

## 広報部

## 東京都建設業許可事務相談員の、ある一日を紹介します。

8月29日（水）、都庁建設業課にある行政書士の相談コーナーにて東京都建設業許可事務相談員、新宿支部の蔵本徹馬会員からお話を聞きました。

## 東京都建設業許可事務相談員になったきっかけは

蔵本 相談員をしていた同じ事務所の先輩にすすめられたのがきっかけで、その先輩と交代するような形で相談員になりました。

## 相談員になって良かったことは何ですか

蔵本 自分が知らないことでもベテランの先生は経験していたりしますので、そういった話を聞くことができ、とても勉強になりますし、都庁の担当者にもフレンドリーに質問できることです。

また、相談員のみが参加できる都庁主催の相談員向け勉強会や建設宅建環境部主催の勉強会が年に1度開催されたりするのですが、これに出席することができ、改正点なども事前に聞くことができます。



## 相談員で大変なことは何ですか

蔵本 相談者からは予想もしない質問がくることです。建設業許可申請の手続きではなく、解体工事業登録や電気工事業登録の仕方についての質問がくる場合があります。そのような場合でも、建設業許可の申請についての質問でないからといって突き放すのではなく、すぐに答えられない場合には、電話でのお問い合わせであれば「折り返しお電話しましょうか。」などの対応をするよう心掛けています。

## どんな相談が多いですか

蔵本 相談コーナーでは新規申請の事前確認を行っているのですが、それがやはり多いですが、決算変更届についての相談も多いです。途中から税抜き処理になった場合にはどうしたら良いかなどの質問ですね。あとは新規申請での要件確認などの相談も多くあります。

## 相談員になろうとしている人へのメッセージをお願いします

蔵本 自分の能力が思っている以上に行政とのパイプ役として役立てると思います。毎回毎回、申請者によって相談が違いますし答えも違いますから、建設業許可申請についての理解も深まります。是非、チャレンジしてください。



建設宅建環境部からのお知らせ

相談業務歴が20年になると東京都都市整備局長表彰があり、東京会の賀詞交換会で表彰状が授与されます。

相談員の一日の流れ

9:15 出勤

相談マニュアルを確認

9:30 相談スタート!

今日の午前中の私の相談件数は

電話相談 5件

窓口相談 3件

午前中はこんな感じです。時々窓口相談が12時を過ぎてしまうこともありますが、そんな時は休憩時間を延ばしていいことになっています。



12:00 休憩 第2庁舎4Fの都庁食堂でランチ終了後、カフェで休憩することもできます。



今日はヘルシーランチをいただきました。都庁食堂はリニューアルされ、定食コーナーと麺コーナーに分かれています。人気のメニューはすぐに行列ができてしまいます。

13:00 午後の業務開始

相談でわからない事があれば先輩や都庁職員に相談もできます。



先輩に質問



都庁職員に質問

16:30 1件ごとに相談の報告書を書き1日分の報告書をまとめて都庁に提出し業務終了。

本日の電話相談は18件、対面相談は9件、合計27件。まずまずの忙しさでした。

(部員 岡本 香)